豚疾病関連　中央家保情報　No.44（R1-6）
令和元年11月20日

山梨県でCSF（豚コレラ）が発生しました！！

山梨県韮崎市の養豚場（871頭規模）において、山梨県の農場では初（国内では49例目）となるCSFの患畜が確認されました。当該農場は野生イノシシ陽性確認地点から10km以内にあり監視対象となっていた農場です。

現在、CSFの発生県と野生イノシシでの感染が確認された県においては、飼養豚へのワクチン接種による発生予防対策が進められています。

本県においてもCSF・ASF（アフリカ豚コレラ）への危機意識を強く持って、飼養衛生管理基準の遵守による発生予防対策に万全を期していただきますようお願いします。

【特に徹底を図る必要がある内容】

〇農場出入口での人・車両の消毒徹底

〇と畜場等共同利用施設利用後（退場時）の車両、衣類、長靴等の消毒徹底

退場の際に車両のみならず、着衣や長靴等も入念に消毒してください（消毒液を入れたハンディスプレーなどを車内に常備しておくと便利です）

〇野生動物の侵入防止対策の徹底

〇異常豚の早期発見・早期通報

飼養豚に特定症状が確認された場合は、直ちに通報をお願いします。

今後は発生地や発生の状況に大きな変化があった場合にFAX送信による情報提供を行います。下記ホームページでは随時情報を更新していますので、こまめにご確認ください。

〇農林水産省ホームページ「豚コレラについて」
http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csf/index.html

〇農林水産省ホームページ「アフリカ豚コレラについて」
http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/asf.html

〇長崎県ホームページ「平成30年度豚疾病関連中央家保情報」
https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/shigoto-sangyo/nogyo/sippeijouhou/pigdisease/340787.html

問合せ及び異常豚確認時の通報先；中央家畜保健衛生所
担当：藤岡・溝口・久住呂
TEL：0957-25-1331（夜間・休日は転送電話で対応します）
Eメール　s34510@pref.nagasaki.lg.jp